

本号の主題である膵・胆道の形成異常は 故相馬智教授が膵の divisum を取り上げてみようと言われたのが始まりで、それならついでに膵、胆道の発生異常のすべてを入れようということになったのである。最初は時期尚早で読者の皆様には満足していただけるか不安であったが、出来上がってみると予想外に豊富な内容で充実したものとなった。相馬先生の^{けい}炯眼に今更ながら敬服する次第である。

お読みくださればおわかりのように、形成異常のすべてが書かれているが、そのほかに既成概念を越えた考え方を必要とされる時代がきたことに驚かされる。例えば膵嚢胞性疾患のごとく、先天性か後天性かの検討を含め、発生やら病態やら根本的に考え直しを迫られるなど、新たな研究材料が出現してきた。1つの文化から別の文化への変化は道具の発展によるところが大であるとされるが、医学の分野でも同様に ERCP, US, CT などの開発に伴い新しい展開が起こり、これらの疾患が身近になってきたのである。

こうして、形成異常を深く追ってゆくと、次々に新しい知見が得られて誠に興味深いものであるが、今度は個人差との関係にぶつかる心配が出てきそうである。正に浜の真砂は尽きるとも世に研究の種は尽きまじといったところだろうか。

<中澤 三郎>

このように疾病の本態解明へ向かって牛歩を進めるのが「胃と腸」の役目でもある。

<編集> 早期胃癌研究会

胃と腸

発売予定 5月2日
定 価 1,700円

5月号(第20巻・第5号)予告

主題/食道静脈瘤の硬化療法

主 題	食道静脈瘤治療の変遷……………	東大・2外	出月 康夫・他
	内視鏡的硬化療法—その実際と予後……………	筑波大・外	高瀬 靖広・他
	内視鏡的硬化療法—その実際と予後……………	慈大・2外	鈴木 博昭・他
	食道胃静脈瘤の内視鏡的硬化栓塞療法		
	—ETP 法の実際と予後……………	東海大・外	幕内 博康・他
	剖検例からみた食道静脈瘤硬化療法……………	虎の門病院・消	熊田 博光・他
座 談 会	食道静脈瘤の硬化療法……………	旭川医大・3内	並木 正義・他
入門講座	消化器診断入門Ⅱ 下部消化管……………	北里大・内	岡部 治弥・他
Refresher Course	この症例にみる診断過程のポイント……………	都がん検診センター	細 井 董 三
今月の症例	X線検査で発見した早期食道癌……………	虎の門病院・放診	山本 勇・他
症 例	doxycycline hydrochloride tablet による		
	急性食道潰瘍の2例……………	横浜市大・3内	田中 克明・他
	長期シメチジン療法により低蛋白血症および胃粘膜所見の		
	著明な改善を認めた Ménétrier 病の1例……………	札幌医大・3内	石田 勉・他
	口腔、陰部潰瘍および特異な潰瘍配列を示した		
	小腸・大腸 Crohn 病と考えられる1例……………	宮崎医大・1内	原口 靖昭・他
	管状型食道重複症の1例……………	日本医療伝道会衣笠病院	井関 恵子・他

(編集頁の都合で掲載論文が若干変更になることがあります。)

(担当) 長谷川・尾島・窪田・大竹